

第 27 回高知県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

1 日 時 令和 3 年 7 月 9 日（金） 16：00～

2 場 所 県庁本庁舎 2 階 第 2 応接室

3 議 題

- (1) 「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」及び「まん延防止等重点措置」について（危機管理部）
- (2) 県内の感染状況について（健康政策部）
- (3) 県の対応方針について（危機管理部）
- (4) 各部の報告事項について（関係部のみ）
- (5) 知事からの指示事項（知事）
- (6) 県民の皆さまへのメッセージ（知事）

「緊急事態宣言」及び「まん延防止等重点措置」について

1 緊急事態宣言

発令される地域：東京都

延長される地域：沖縄県

対象期間：～8月22日（日）

求められる対策：酒類又はカラオケ設備を提供する飲食店等への休業要請

上記以外の飲食店に対して営業時間短縮要請（20時まで） など

2 まん延防止等重点措置

延長される地域：埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府

対象期間：～8月22日（日）

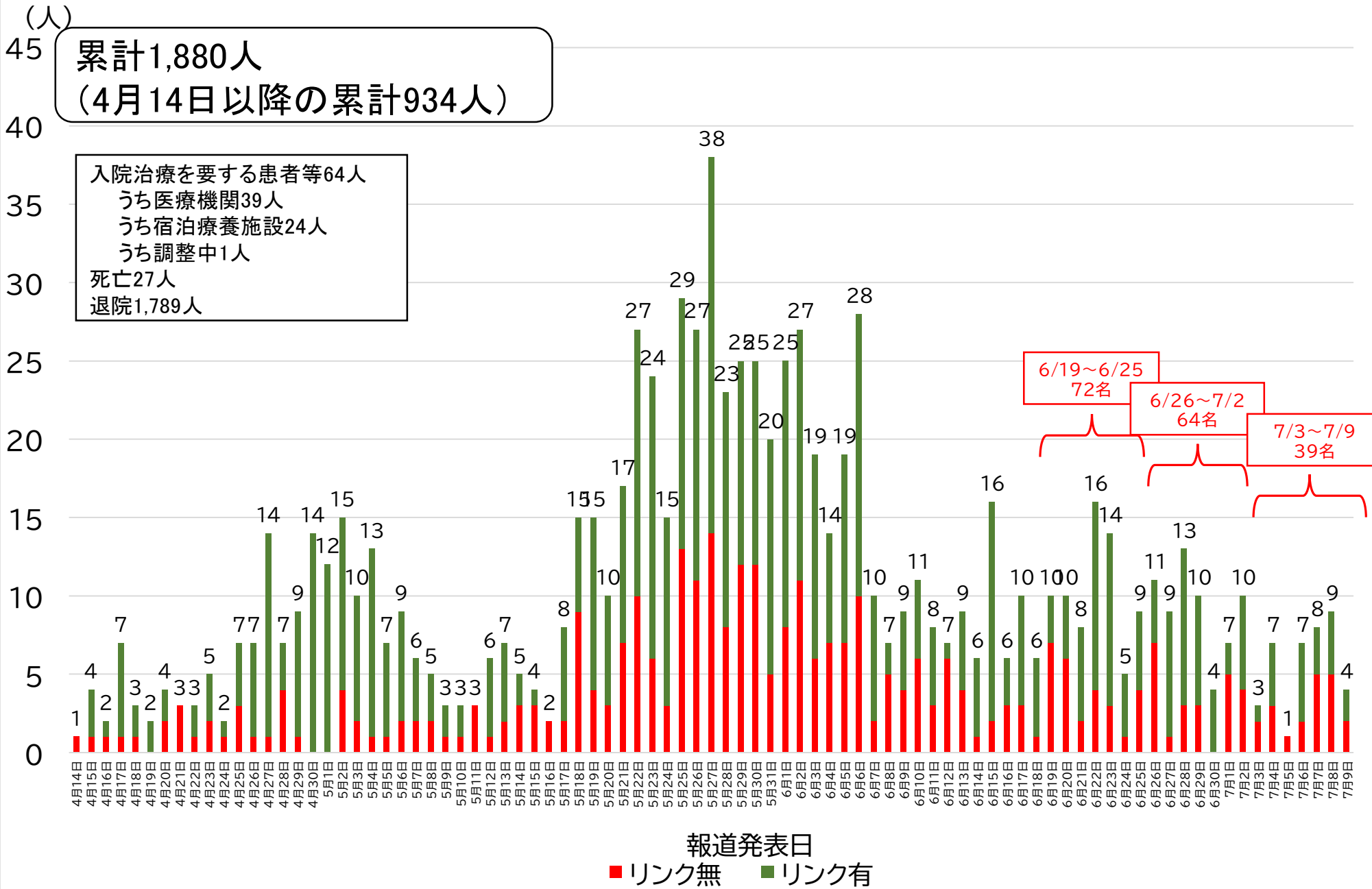
求められる対策：飲食店に対する営業時間短縮要請（20時まで）

飲食店に酒類の提供を行わないよう要請※ など

※知事の判断で「一定の要件」を満たした店舗は、19時まで提供が可能

7/11（日）に解除される地域：北海道、愛知県、京都府、兵庫県、福岡県

新型コロナウイルス感染者数の推移(日毎)(4月14日～7月9日)



新型コロナウイルス感染症の 最近の患者発生状況

期間	人数	うち感染経路不明数
6/19～6/25	72人	27人
↓	0.9倍	0.9倍
6/26～7/2	64人	23人
↓	0.6倍	0.9倍
7/3～7/9	39人	20人

各保健所管内の新規感染者数

6/26~7/2 (7日間) の新規感染者数

市町村名	人口 (万人)	感染者数 (人)	10万人あたり (人) (ステージⅢ：15人以上) (ステージⅣ：25人以上)
高知市	32.6	30	9.2
安芸管内	4.3	0	0
中央東管内	11.6	26	22.4
南国市	4.7	18	38.3
中央西管内	7.3	6	8.2
須崎管内	5.1	2	3.9
幡多管内	8.0	0	0
県全体	68.9	64	9.3

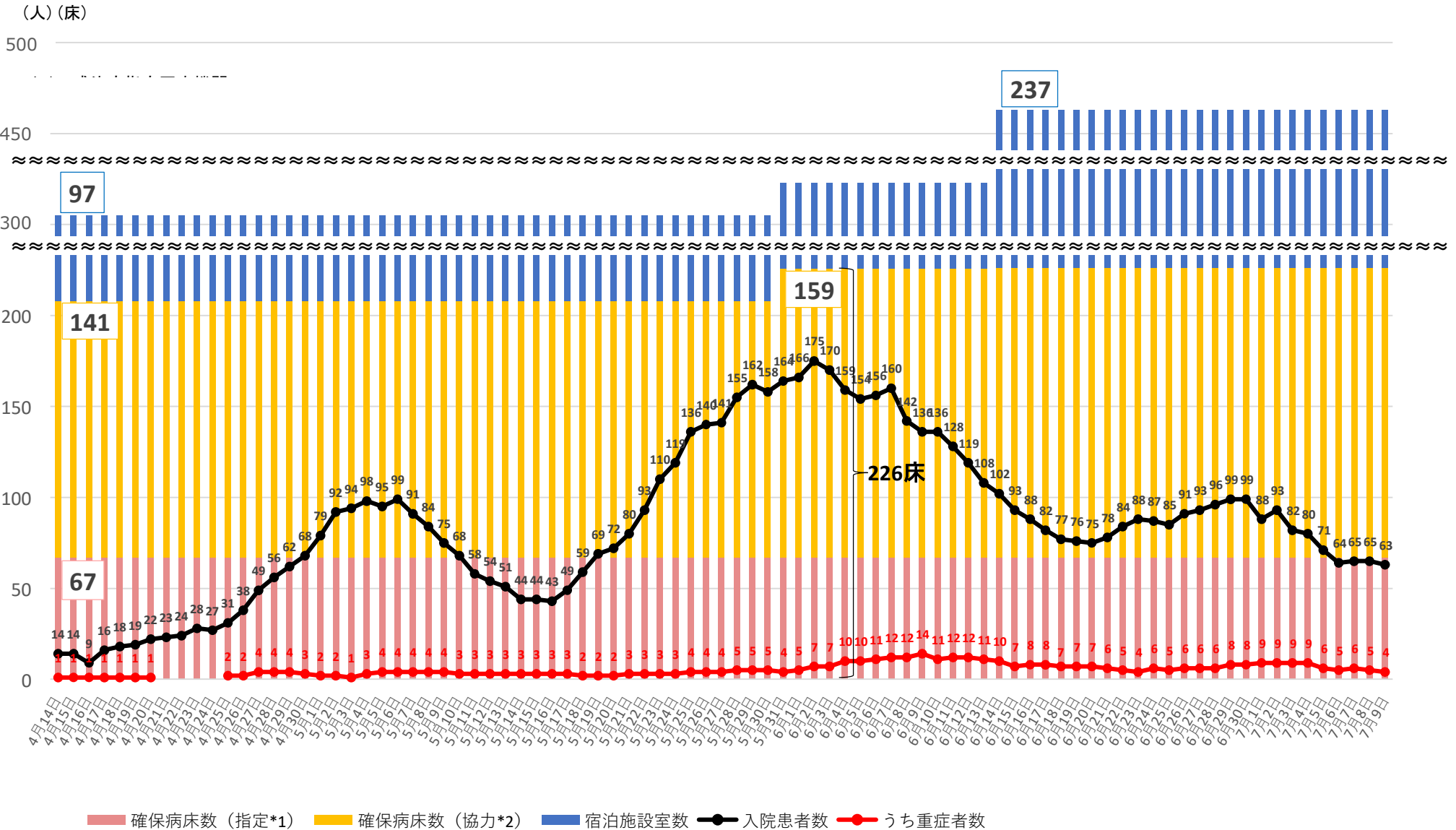


7/3~7/9 (7日間) の新規感染者数

市町村名	人口 (万人)	感染者数 (人)	10万人あたり (人) (ステージⅢ：15人以上) (ステージⅣ：25人以上)
高知市	32.6	22	6.7
安芸管内	4.3	1	2.3
中央東管内	11.6	15	12.9
南国市	4.7	11	23.4
中央西管内	7.3	0	0
須崎管内	5.1	0	0
幡多管内	8.0	1	1.3
県全体	68.9	39	5.7

※人口は、令和3年1月1日推計人口（「R3高知県のすがた2021.3.29」）

入院患者数と確保病床数の推移(宿泊療養含む)(4月14日～7月9日)



高知県の新型コロナウイルス感染症の対応目安

判断指標		県の状況（7月9日現在）	
		対判断指標	総合判断
①全療養者数	特別警戒（赤）：140人以上 非常事態（紫）：210人以上	64人	特別警戒 ②最大確保病床の占有率と④直近7日間の新規感染者数は「警戒」レベルとなったが、⑤感染経路不明割合は、「特別警戒」レベルであるため、総合判断は「特別警戒」を維持する。
②最大確保病床の占有率 （(入院患者数+調整中患者数)/226）	感染観察（緑）：10%未満 注意（黄）：10%未満 警戒（オレンジ）：10%以上 特別警戒（赤）：20%以上 非常事態（紫）：50%以上	17.7 % (40/226) うち重症用即応病床の占有率：16.7% (4/24)	
③入院率 （入院患者数/全療養者） ※療養者数が70人以上の場合に適用	特別警戒（赤）：40%以下 非常事態（紫）：25%以下	60.9% (39/64)	
④直近7日間の新規感染者数	感染観察（緑）：0～3人 注意（黄）：4人以上 警戒（オレンジ）：14人以上 特別警戒（赤）：105人以上 非常事態（紫）：175人以上	7/3～7/9 全数:39人 (うち感染経路不明数:20人) ※前週（6/26～7/2）：64人	
⑤感染経路不明割合 （直近7日間）	特別警戒（赤）：50% 非常事態（紫）：50%	7/3～7/9：51.3% (20/39)	
⑥PCR陽性率 （先週1週間）	特別警戒（赤）：5% 非常事態（紫）：10%	6/28～7/4 2.9% (54/1862) (衛生環境研究所以外の検査を含む)	

各都府県の直近1週間の感染者数と病床使用率（7月8日現在）

都府県名	直近1週間の人口 10万人あたりの 感染者数	病床使用率	都府県名	直近1週間の人口 10万人あたりの 感染者数	病床使用率
東京都 (緊急事態宣言)	33.37人 (1位)	29.5%	大阪府 (まん延防止等重点措置)	9.63人 (6位)	16.2%
沖縄県 (緊急事態宣言)	24.36人 (2位)	38.8%	高知県	6.59人 (8位)	18.5%
神奈川県 (まん延防止等重点措置)	18.05人 (3位)	26.6%	香川県	0.94人 (40位)	4.8%
千葉県 (まん延防止等重点措置)	16.55人 (4位)	29.8%	徳島県	0.27人 (46位)	1.7%
埼玉県 (まん延防止等重点措置)	12.11人 (5位)	22.7%	愛媛県	0.07人 (47位)	1.8%

※病床使用率は、各都府県が公表している入院患者数と、国が公表している病床数（6月30日現在）をもとに計算

県内発生事例(1638例目～1876例目)の大まかな傾向と必要な対策

- ◆ 6月11日から7月8日までに高知県内で判明した新型コロナウイルス感染症の患者(239人)について大まかな傾向を分析。
- ◆ 各事例のキーワードから大まかな傾向を把握し、各々に対する対策を検証

	大まかな傾向(キーワード)			必要な対策
	6/11～6/24	6/25～7/8	増加率	
職場・サークル活動	約15人(11.1%)	約15人(13.6%)	—	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;">同居家族等へ家庭内で感染が広がっている事例の割合は高い。</div> <ul style="list-style-type: none"> 手洗い・咳エチケットの徹底 3密(密閉・密集・密接)の回避
家庭	約35人(25.9%)	約25人(22.7%)	0.7倍	
県外往来	約0人(0%)	0人(0%)	—	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;">中央東WHC管内でクラスターが確認されたが、飲食の場での感染者数及び割合は減少。</div> <ul style="list-style-type: none"> 飛沫感染の防止 ガイドラインを遵守している飲食店の利用
感染経路不明	約45人(33.3%)	約45人(40.9%)	—	
飲食	約25人(18.5%)	約15人(13.6%)	0.6倍	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;">全感染者数も減少</div>
クラスター(学校、高齢者施設等)	約15人(11.1%)	約10人(9.1%)	—	
合計	約135人	約110人	0.8倍	

(注) 大まかな傾向(キーワード)については、必ずしもその場において感染が成立したことを確定するものではない。重複計上のため、合計は患者数と合致しない。

高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安 (令和3年7月9日時点)

判断指標 ※1	ステージ	感染観察 (緑)	注意 (黄)	警戒 (オレンジ)	特別警戒 (赤)	非常事態 (紫)
	直近7日間の新規感染者数	0～3人	4人以上	14人以上	105人以上	175人以上
	最大確保病床の占有率	10%未満		10%以上	20%以上	50%以上
対応方針	共通事項	<ul style="list-style-type: none"> □ 「新しい生活様式」等の実践 (例) ・身体的距離 (1～2m) の確保 ・マスクの着用 ・手洗いや手指消毒 ・咳エチケット ・こまめに換気 ・公共交通機関では会話は控えめに ・食事は大皿は避けて料理は個々に ・大声での会話や「献杯・返杯」は避けて ・テレワークやローテーション勤務 ・オンライン会議の推奨 □ 各店舗における適切な感染対策の徹底 				
	国の分科会のステージ区分	Ⅰ 散発的発生		Ⅱ 漸増	Ⅲ 急増	Ⅳ 爆発的拡大
	外出	「3密」の徹底回避		ガイドラインが遵守されていない酒類を提供する飲食店への外出自粛の検討・実施	夜間や酒類を提供する飲食店への外出自粛の検討・実施	昼夜を問わない不要不急の外出自粛の検討・実施
	休業等の要請	—	—	—	一定の業種 ※2 の休業、営業時間短縮の要請の検討・実施	
	会食	(共通事項に留意)	可能な範囲で規模縮小・時間短縮を	小規模グループかつ短時間で	家族以外での会食を控える	
	イベント等	(国の基本的対処方針、ガイドライン等に基づき対応)			開催・参加の再検討	開催・参加自粛
	県立学校	各福祉保健所管内の感染状況等を踏まえて判断 ※3				
	県立施設		開館		屋内施設の休館を検討	休館
	他県との往来	全国の感染状況と感染拡大のリスク等を踏まえて判断				

※1 判断指標については、①全療養者数 (特別警戒：140人以上)、②最大確保病床の占有率、③入院率、④直近7日間の新規感染者数、⑤感染経路不明割合 (特別警戒：50%)、⑥PCR陽性率 (特別警戒：5%以上) の6つの指標や入院中の重症者数等も考慮し、ステージを総合的に判断する。

また、患者の発生が一部の地域に限定される場合は、当該地域のみを「注意」「警戒」とするなど、地域の実情に応じて柔軟に判断することがある。

※2 休業等を要請する「一定の業種」については、県内の感染事例や国の基本的対処方針等を考慮して決定するものとする。

※3 県立学校については、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に基づき、福祉保健所管内の感染状況等を踏まえた県教育委員会独自の基準に基づき、休業等を判断するものとする。

県内の感染状況を踏まえた対応方針、県民・事業者の皆さまへのお願い

「感染症対応の目安」におけるステージ：特別警戒（赤）（令和3年7月9日時点）

7月9日からお願い（7月25日まで）

○県内では、より感染力が強いとされる変異株が感染の主流となっています。

特に南国市において、多数の新規感染者が確認されています。

これまで以上に基本的な感染防止策の徹底をお願いします。

- (1) マスクの着用、3密の回避等を徹底してください。
- (2) 特に屋内でのスポーツの場などにおいては、更衣室等を含めた十分な換気や手指消毒、共用部分の消毒などをこまめに行ってください。
- (3) 接触確認アプリ「COCOA」をインストールしましょう。
- (4) 感染者やその家族、医療従事者等に対し、誹謗中傷や差別的な行為を行わないようにしてください。

○事業者の皆さまへ

- (1) ガイドライン等に基づく感染防止対策（特に、従業員のマスク着用）を徹底していただくようお願いします。
- (2) 特に、酒類を提供する飲食店やスポーツ施設の管理者の皆さまは、ガイドラインの遵守をお願いします。

1 会食について 以下の点に注意のうえでお楽しみください。

- (1) 最近の県内の感染傾向を踏まえ、**会食については、人数は「4人以下のグループ」で、時間は「2時間以内」**にしてくださいようお願いします。
- (2) **会話が主となる時間帯には、できる限りマスクの着用を励行するなど、飛沫感染の防止に努めてください。**
- (3) 特に、飲酒の場などでの「献杯・返杯」や「大声での会話」、「**マスクを外してのカラオケ**」など、**感染リスクの高い行動は、控えるようお願いします。**

2 外出について 外出の際には、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

3 他県との往来について

- (1) **「緊急事態宣言の対象地域（東京都、沖縄県）」及び「まん延防止等重点措置の対象地域（埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府）」との往来は必要最小限**とし、その際はマスクの着用や3密回避等の感染防止対策を徹底してください。
- (2) 旅行の際は、感染状況が落ち着いた地域を選び、混雑しない時期に、普段から接している仲間と楽しむようにしてください。
- (3) 他県へ移動する際は、会食時の対応を含め移動先の都道府県知事が出している要請やメッセージに沿って行動してください。
- (4) そうした対応が難しい場合には、旅行などでの移動は、慎重に検討してください。
- (5) 発熱などの症状がある方や体調の悪い方は、他県との往来を控えてください。

4 イベント等について 開催にあたっては、以下の点に注意したうえで、業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底してください。

- (1) 人数の上限
・大声での歓声や声援等が想定されないイベント等（クラシック音楽コンサート、式典、展示会等）：収容率 100%
・大声での歓声や声援等が想定されるイベント等（ロック・ポップコンサート、スポーツイベント等）：収容率 50%
(5名以内の同一グループでは座席等の間隔を設けなくてもよい。その場合、収容率が50%を超えても可。)
- (2) 全国的な移動を伴うイベントや、参加者が1,000人を超えるようなイベントの開催については、事前に県に相談してください。

5 県立施設について 業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底したうえで、通常どおり開館しています。

新型コロナウイルスワクチン 県営接種会場の開設について

目的

市町村の負担を軽減しつつ、県全体の新型コロナウイルスワクチン接種を加速化させるため、県中央部を中心に、県が直接運営する接種会場を設置し、職域接種を支援する。

概要

会場	高知新港客船ターミナル（高知市仁井田字新港4705）
開設期間	令和3年7月17日(土)～10月31日(日) 毎週土・日曜日 <受付開始 9時00分、受付終了 16時30分>
接種体制	1日あたり約1,000回の接種、期間内に合計32,000回（16,000人）の接種
使用ワクチン	モデルナ社製
接種対象	以下の職種うち、高知市所在職場に勤務する者を基本に、調整ができた職種から、順次開始。 警察官、教職員（公立、私立）、保育園・幼稚園、児童福祉施設等、鍼灸院・接骨院等、 中小企業（飲食・宿泊・運輸・理美容を優先）、県職員（知事部局等）

スケジュール(イメージ)



接種開始初日（7月17日(土)）の予定

● 対象職種のうち、調整ができた以下の職種の方から接種を開始

〔 警察官（約400人）、教職員（公立：約400人、私立：約100人）、児童福祉施設（約40人）
 県職員（知事部局等：約60人（知事を含む危機管理及び健康・福祉部門を担う職員等が対象）） 〕

計約1,000人の
接種を予定